



ドリミリア「ソ」

先日、今どきの就職事情を知る機会があり「企業が学生に求めるものは8割がコミュニケーション能力であること」を知りました。昔から日常生活においてあたり前になされてきたことですが、現代人は苦手になってきたのでしょうか。それとも以前から人間にとつてむずかしいことなのでしょうか。今一度コミュニケーションについて整理し、できれば能力アップにつなげたいと思います。

人（相手）は自分のことをわかってくれる人や理解してくれる人に対して好感や信頼をよせるため、人（相手）にまず興味感心や強めに持ちましよう。そして人の奥深くにある真意や本当の気持ちを上手にくみとり自分が同じ状況ならどう思うのかを想像して、相手の気持ちを思えばかる言葉をかけられるように。

又、人は自分と似た人に対して好意や親近感、安心感を持つため相手に合わせ共通点を見つけて一体感を作るように工夫します。聞き上手は話し上手、話しを聞くことに集中し、あいづちやうなづきによりしっかりと最後まで相手の話しを聞きます。

そもそもコミュニケーション能力とは、人を理解し人に自分を理解してもらう能力のこと。社会の中で人と関わり、お互いがより生きやすく、あらゆる活動をスムーズにするために欠かせない能力のこと、伝える能力と受け取る能力の2つから成り立っています。

第一印象を良くすることも大事なコミュニケーション能力で、「第一印象は2分で決まって、後は変わらない」とも言われます。第一印象は、視覚55%聴覚38%言語7%で決まる、ということをご存知の方も多いと思います。視覚情報はもっとも大切で、笑顔で挨拶をいたしましょう。挨拶では「おはようございます」と言ってから、ペコリと頭を下げる（語先後礼）のがよいとのこと。聴覚については話し言葉のスピードはゆっくろ、ドリミリアソソソの「ソ」の音程がこちよいのだそうです。また、質問をすることで相手との距離もちぢまります。「具体的にはどんなことですか」「もっと詳しく教えて下さい」「他にもありますか」などの質問です。盛り上がる話題はやはりあそびで経験したり、おもしろかった体験談などでしょう。

正直、あらためてむずかしいと思った「コミュニケーションですが、子供たちや若い世代を育てる意味でも、コミュニケーション能力アップをめざしてともに楽しく語らしましょう。まずは笑顔から、そしてドリミリア「ソ」で「こんにちは」。

9月 行事予定

- 1(土) 大正琴発表会観賞
- 4(火) 指編み教室
- 16(日) いどばた会
- 18(火) 敬老会
- 20(木) 食事会
- 29(土) どんごヶ丘
五五イバル
(田原小学校)



お誕生日おめでとうございます

- Aさん 昭和 2年生まれ
- Bさん 昭和 22年生まれ
- Cさん 大正 13年生まれ
- Dさん 昭和 2年生まれ

新入居者様のご紹介

Aさん 9/1 ご入居
皆様 よろしくお願ひ致します。



あおによし 大正琴発表会

九月一日(土)

昼食後、奈良市都祁交流センターへ、大正琴発表会の観賞に出かけました。田原地域の「山ゆりの会」の皆さんも、ご参加されるので、ご招待して下さいました。皆さんの馴染みのある曲ばかりの演奏で、つい口ずさみたくなりしました。久しぶりに心身共に、リフレッシュして頂く事が出来ました。